



## 高橋 国杜 好投

写真 1戦目、安定した投球をみせた高橋

1戦目	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
本学	2	0	0	0	1	0	1	0	0	4
埼玉大学	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3

  

2戦目	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
埼玉大学	1	1	3	0	0	0	5	3	1	14
本学	0	6	0	0	0	4	3	4	×	17

2019年度関甲新学生野球・2部秋季リーグ第4戦・埼玉大学戦は当部が制し、勝ち点をあげました。勝ち点3。

【1戦目 10/5】常磐大学は初回、2死2,3塁のチャンスを作ると5番菊池翼(2年)の適時打で2点を先制。先発高橋国杜(2年)は4回まで無安打投球を続け、リズムを作る。5回、3番櫻村昌樹(2年)のレフトへの適時2塁打で1点を追加、7回には1番根本拓真(3年)のスライズで点差を4とする。

その後、3点を返されるものの、先発高橋の後を、平野龍翔(2年)、佐藤拓海(2年)と繋ぎ、4-3で逃げ切り、接戦を制した。

【2戦目 10/6】2点ビハインドの2回裏、常磐大学は9番星野稜(2年)の右安適時打で1点を返すと2番櫻村、4番菊池に2本の適時打が出るなど、この回6点を奪い逆転に成功する。6-5の6回裏に相手のミスなどで4点を追加。7回表に5失点し、同点にされる。7回裏、3番鳴原航生(2年)、7番小野寺航希(2年)の適時打で3点を勝ち越す。その後、両チーム点を取り合うが、17-14で常磐大学が、試合時間3時間34分に及んだ攻撃戦を制した。

なお、この埼玉大学戦2戦を通じ、鈴木昂太(3年)が7打席5安打を刻んだ。

(文・三河樹)

星取表 (2019年10月6日現在)

順位	大学	関東学園	本学	松本	宇都宮	埼玉	新潟	試合	勝	負	勝点	勝率
1	関東学園	☆☆	☆☆	☆☆	☆☆	☆☆	☆☆	8	8	0	4	1.0
2	本学	★★	☆☆	☆☆	☆☆	☆☆	☆☆	9	6	3	3	0.6
3	松本	★★	☆☆	☆☆	☆☆	☆☆	☆☆	6	4	3	2	0.6
4	宇都宮	★★	☆☆	☆☆	☆☆	☆☆	☆☆	10	5	5	2	0.5
5	埼玉	★★	☆☆	☆☆	☆☆	☆☆	☆☆	9	1	8	0	0.1
6	新潟	★★	☆☆	☆☆	☆☆	☆☆	☆☆	6	0	6	0	0.0

次回予告

対・新潟大学戦

最終戦!

10/19(土),20(日)

会場：平成国際大学野球場